

くす ちゅう がっ こう
 楠 中 学 校 だ よ り

R8.9.18 No.10

ぜんこくがくりよく・がくしゅうじょうきょうちゅうさ・せいふくあんげんとはっかほうこく
 全国学力・学習状況調査・生活アンケート結果報告

くすちゅうがっこう の ぼ し せいちょう
 ～楠中学校のよさを伸ばし、さらに成長するために～

れいわ 8 ねんど じっし ぜんこくがくりよく がくしゅうじょうきょうちゅうさ せいとしつもんしちようさ けっか ほんこうせいと がくりよく がっこうせいかつ
 令和8年度に実施された全国学力・学習状況調査および生徒質問紙調査の結果から、本校生徒の学力や学校生活の様子についてお知らせします。今年度は、学力面だけでなく、子どもたちの学校生活や学習習慣についても多くのことが見えてきました。

ほんこう せいと がっこうせいかつ まんぞくど じ ここうていかん ひじょう たかく
 本校の生徒は、学校生活への満足度や自己肯定感が非常に高く、
 ともだち せんせい りようこう かんけい なか あんしん がっこうせいかつ おくって
 友達や先生との良好な関係の中で安心して学校生活を送っている
 ことが分かりました。一方で、家庭学習や読書習慣、考えを文章
 で表現する力については課題が見られました。今後は、現在の
 りようこう がっこうふうど い か し な が ら がくしゅうしゅうかん ひょうげんりよく こうじよう
 良好な学校風土を生かしながら、学習習慣や表現力の向上に
 つなげていくことが大切であると考えています。

＜国語＞

こくご へいきんせいとうりつ ぜんこくへいきん うわまわりました とく はなす
 国語の平均正答率は全国平均を上回りました。特に、「話すこと・
 きくこと」の分野では高い結果が見られ、相手の話を聞いたり、
 じぶん かんがえ こうりゅう ちから そだって
 自分の考えを交流したりする力が育っていることが
 わかりました。しかし、ぶんしょう りゆう かんがえ かく ちんたい せいとうりつ
 ぶんしょう
 分かりました。しかし、文章で理由や考えを書く問題では正答率が
 さがり むかいとう おおくみられました こんご じぶん かんがえ ことば ぶんしょう
 下がりが、無回答も多く見られました。今後は、自分の考えを言葉でまとめたり文章
 にしたりする活動をさらに充実させていきます。

＜数学＞

すうがく すけい ぶんや ぜんこくへいきん なみ けっか みられました ICT きき かつよう
 数学では、「図形」の分野で全国平均並みの結果が見られました。ICT機器を活用
 しながら視覚的に理解する学習の成果も見られます。一方で、「なぜそう考えたの
 か」「どのように解いたのか」を説明する問題では全国平均を下回りました。今後は、
 けいさん だけでなく、かんがえかた りゆう つたえるかつどう たいせつ
 計算だけでなく、考え方や理由を伝える活動を大切にしていきます。

＜英語＞

えいご ぜんこくへいきん どうていど けっか とく よむ かく ぜんこく
 英語は全国平均とほぼ同程度の結果でした。特に「読むこと」「書くこと」は全国
 へいきん なみ かいだい きくこと りすにんぐ にがていしき せいと
 平均並みでした。課題としては、「聞くこと（リスニング）」に苦手意識をもつ生徒
 が多く見られました。今後は授業の中で英語を聞く機会を増やし、聞く力を
 たかめて かんがえて
 高めていきたいと考えています。

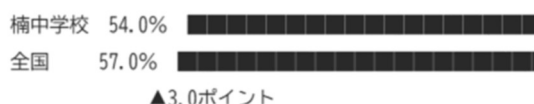
がっこうせいかつ じゅうじつ
 ～学校生活は充実～

がっこう いく のが 楽しい と 答えた生徒は 94.7% で、全国平均を大きく

国語



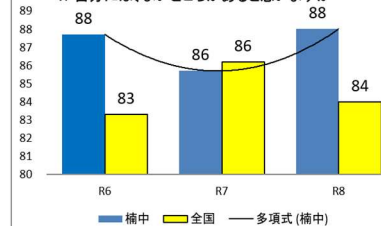
数学



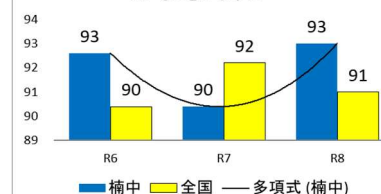
英語



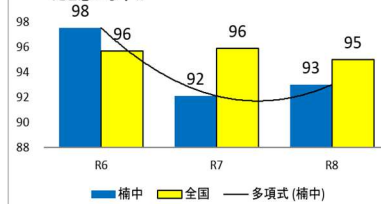
4. 自分には、よいところがあると思いますか



5. 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか



8. いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



うわまわりました。また、「自分にはよいところがある」「友達関係に満足している」「学校生活の中で幸せを感じる」と答えた生徒も多く、安心して学校生活を送っている様子がうかがえます。これは、本校が大切にしている仲間づくりや学級づくりの成果であると考えています。

～先生との関係も良好～

「先生は良いところを認めてくれる」「分かるまで教えてくれる」「困ったときに相談できる」という回答が全国平均を上回りました。今後も、生徒一人ひとりを大切にしなが、安心して学べる環境づくりを進めていきます。

～学び意欲があり～

国語や数学について、「勉強が好き」「授業が分かる」と答えた生徒が全国平均を上回りました。

また、「自分で学び方を工夫できる」と回答した生徒も多く、自ら学ぼうとする姿勢が見られます。

【今後の課題】

一方で、「家庭学習時間が短い」「読書をしていない生徒が多い」「学習したことを次の学習につなげる振り返りが十分ではない」「ICTを学習に活用する力に課題が見られる」という結果もありました。

また、国語・数学ともに記述問題の正答率が低く、学習習慣や読書習慣との関連も考えられます。

学校では、今後次のような取り組みを進めていきます。

◆家庭学習の習慣化

学習アプリや課題の工夫を通して、家庭でも学ぶ習慣づくりを進めます。

◆読書活動の充実

読書の機会を増やし、語彙力や読解力、表現力の向上を目指します。

◆表現力の育成

「書く」「話す」「説明する」活動を充実させ、自分の考えを伝える力を伸ばしていきます。

◆対話的な学びの推進

友達との話し合いや学び合いを通して、考えを深める授業づくりを進めます。

《保護者の皆様へ》

今回の調査から、楠中学校の子どもたちは、「学校が好き」「友達が好き」「自分のよさを感じながら生活している」という素晴らしい姿を見せてくれました。今後は、この良さを土台にしながら、家庭学習や読書習慣、表現する力の向上に取り組んでまいります。ご家庭でも、お子さまとの会話や読書の機会づくり、家庭学習への励ましなど、ご協力いただきますようお願いいたします。学校と家庭がともに手を取り合い、子どもたちの成長を支えていきたいと考えています。今後ともよろしく願いいたします。

